

社会資本総合整備計画 中間評価

平成 27 年 1 月 7 日

計画の名称	1 総合的な下水道整備と浸水対策の推進									
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	豊橋市							
計画の目標	・汚水整備の推進と合流区域の処理区編入により、生活環境の向上と河川や三河湾などの公共用水域の水質保全を図る。									
計画の成果目標 (定量的指標)	・下水道処理人口普及率を、74.2% (H21末) から76.0% (H27末) に増加。 ・処理場間の汚水幹線整備率を、0.0% (H21末) から21.5% (H27末) に増加。									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値		備考				
			当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)					
① 下水道を利用できる人口の総人口に対する割合 下水道処理人口普及率 (%) = (下水道を利用できる人口(人)) / (総人口(人))			74.2%	75.5%	76.0%					
② 合流区域の処理区編入により、野田処理場から中島処理場へ汚水を送る幹線整備の進捗割合 汚水幹線整備率 (%) = (年度毎の幹線整備延長(m)) / (幹線総延長(m))			0.0%	0.0%	21.5%					
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,083 百万円	A	3,283 百万円	B	0	C	800 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	19.6%

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
豊橋市上下水道局 ( 下水道施設課、下水道整備課 )	平成26年11月
	公表の方法
	豊橋市上下水道局HP上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	汚水	新設	中島処理区 (未普及解消)	大岩・二川地区 A=106ha	豊橋市						1,287	
1-A-2	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	水処理	増設	高根処理場 (水質保全)	最終沈殿池 1池 水面積負荷8m3/m2/日	豊橋市						192	
1-A-3	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	水処理	増設	五並処理場 (水質保全)	最終沈殿池 1池 水面積負荷8m3/m2/日	豊橋市						192	
1-A-4	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	合流	新設	中島処理区 (未普及解消)	野田・中島汚水幹線 L=6,620m	豊橋市						1,577	
1-A-5	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	汚水	新設	豊川流域関連処理区 (未普及解消)	前芝処理分区 A=6ha	豊橋市						35	
											合計					3,283	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C-1	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	新設	中島処理区（末端管渠布設）	大岩・二川地区 A=106ha	豊橋市						704	
1-C-2	下水道	一般	豊橋市	直接	豊橋市	新設	豊川流域関連処理区（末端管渠布設）	前芝処理分区 A=6ha	豊橋市						96	
										合計			800			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-1	大岩・二川地区(基幹事業対象) (1-A-1) で整備する污水管渠と接続した末端管渠整備を行うことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。															
1-C-2	前芝処理分区(基幹事業対象) (1-A-5) で整備する污水管渠と接続した末端管渠整備を行うことにより、下水道処理人口普及率の向上を図る。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>計画的な污水整備により、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が順次図られている。</li> <li>適切な污水处理施設の整備により、生活環境の改善及び公共用水域の水質保全が順次図られている。</li> </ul>													
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道 処理人口普及率 の向上）	中間目標値	75.5%	目標値と実績値 に差が出た要因	污水整備の進捗に伴い、下水道処理人口は増加するものの、既整備地区の人口が減少傾向にあるため。										
		中間実績値	74.9%												
	指標②（污水幹 線整備率の進捗 割合）	中間目標値	0.0%	目標値と実績値 に差が出た要因											
		中間実績値	0.0%												
	指標③（ ）	中間目標値		目標値と実績値 に差が出た要因											
		中間実績値													
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		<ul style="list-style-type: none"> <li>高根処理場の水面積負荷を軽減するため最終沈殿池を増設したことにより、SS（浮遊物質）が改善された。</li> </ul>													

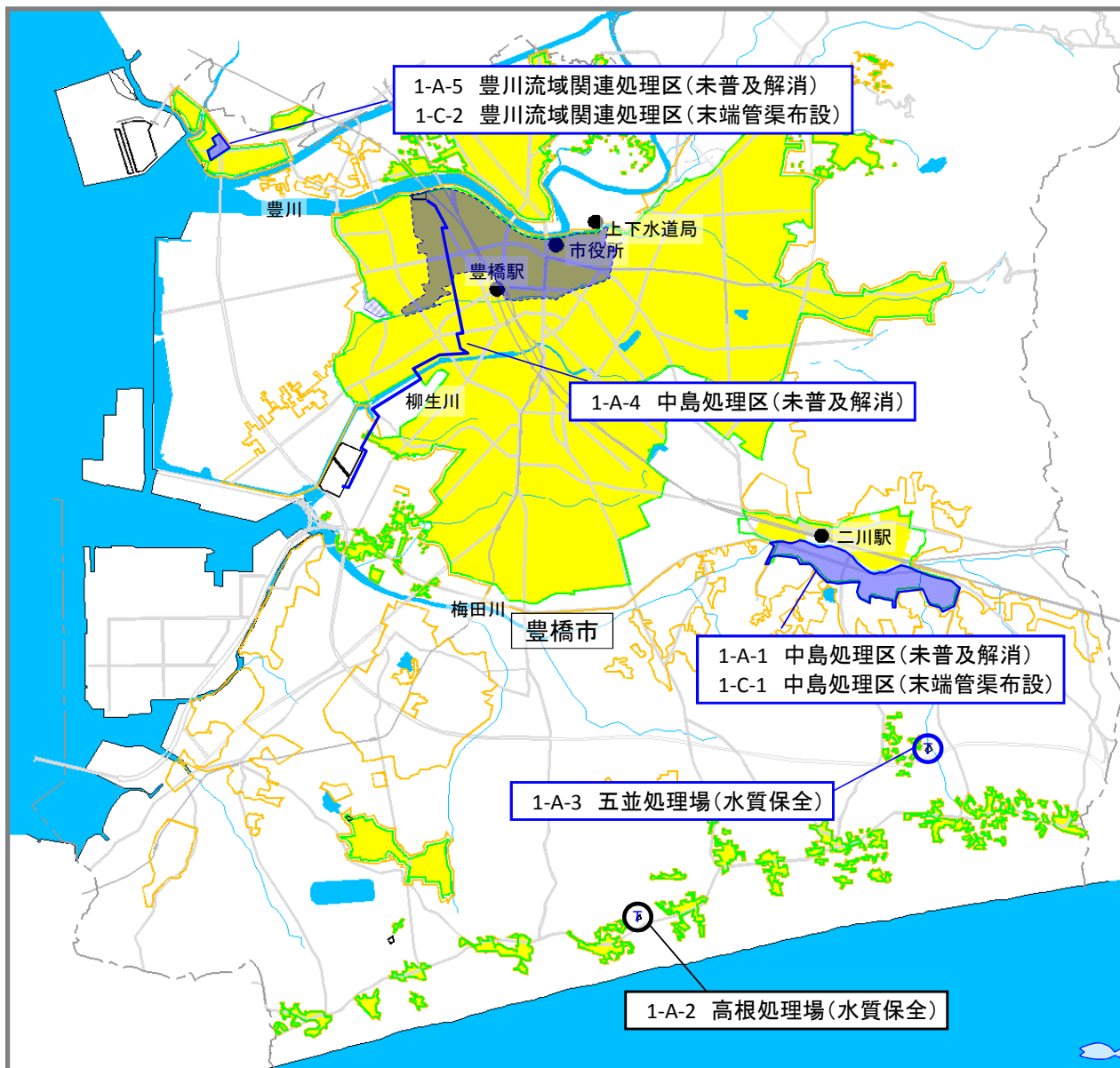
## 3. 特記事項（今後の方針等）

- 引き続き下水道整備の促進を行い、目標達成を図っていく。
- 五並処理場の水面積負荷を軽減するため平成26年度に最終沈殿池を増設することにより、SS（浮遊物質）の改善を目指す。

(参考図面)

平成27年 1月 7日

計画の名称	1 総合的な下水道整備と浸水対策の推進	交付対象	豊橋市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		



- 凡 例
- 全体計画区域(汚水)
  - 下水道法による事業計画区域(汚水)
  - 既整備区域(汚水)
  - 既計画事業(整備中・未整備)
  - 既計画事業(完了)